

満天星



いっしょに



読書大賞の候補作が決まりました!

今年のテーマは「スポーツ」です。
ぜひ図書館で借りて読み、投票をしてください。
投票は11月26日までです。
投票してくれた方にはお菓子をしっぴいプレゼントします!

この夏のこともどうせ忘れる

深沢 仁

「空と窒息」「昆虫標本」
「宵闇の山」「生き残り」
「夏の直線」の書き下ろし5編。
登場人物のほとんどが私たちと同じ
高校生です。
夏休みという長い非日常、いつもと違う
場所での出会い、交流する2人。
暑さに眩む視界と思考の中で、
変わっていく関係が描かれています。
記憶に濃い影を落とすような青春小説。

チーム PICK-UP TEAM!

堂場 瞬一

箱根駅伝出場を逃がした大学のなかから、予選で好タイムを出した選手が選ばれる混成チーム「学連選抜」。
究極のチームスポーツといわれる駅伝で、
いわば「敗者の寄せ集め」の選抜メンバーは、
何のために襷をつなぐのか。
東京から箱根間往復 217.9kmの勝負の
行方は……

選手たちの葛藤と激走
ゴールの瞬間まで目が離れない駅伝小説!!

君の臍臓をたべたい

住野 よる

ある日、高校生。「僕」は病院で
「共病文庫」というタイトルの本を拾う。
それは、クラスメイトの山内桜良が密かに
綴っていた日記帳だった。そこには、彼女の
余命が臍臓の病気により、もういくばくも
ないと書かれていた。彼女の死ぬ前にやりたい
ことに付き合っていくうちに、お互い自分に欠けて
いる部分に憧れを持つようになり、次第に
心を通わせて成長していく、感動の青春物語!!

ラスト、きっとこのタイトルに涙するー